

## 観察記録・説明等

【2016. 5. 21】

・昨年の10月27日にイタドリが繁茂する堤防法面の表層を5cm程度を剥ぎ、新しい土を補充し1.5mm×1.5mmのジオネットを張ってから野芝を張った箇所が、現在では左の写真(2016年5月21日撮影)のようになっています。

・このエリアでは、草高2～15cmのイタドリが100本以上発芽しています。隣の在来法面に比較してジオネットによるイタドリの抑制効果があることが分かりますが、同時期に実験した1.2mm×1.2mmのジオネットに較べて10倍以上発芽本数が多くなっています。また、施工時期が悪いのか、ジオネットの影響なのか芝が枯死していました。

・下の写真は昨秋、堤防の表土を剥いで5cmほど新しい土を補充してから整形した状態のものですが、密生するイタドリの地下茎の配置がわかりやすいように白く塗ってあります。

